報道関係者各位

2026 年 11 月 27 日
ストライプジャパン株式会社

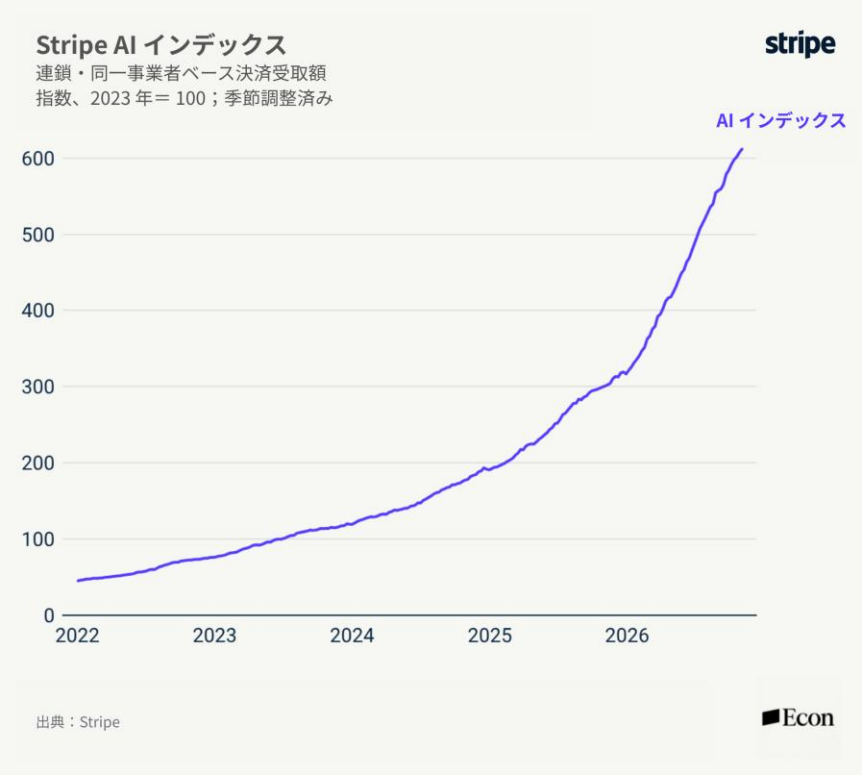
Stripe インサイト：「Stripe AI インデックス」を発表

Stripe を利用する AI 企業の収益動向を示す経済指標

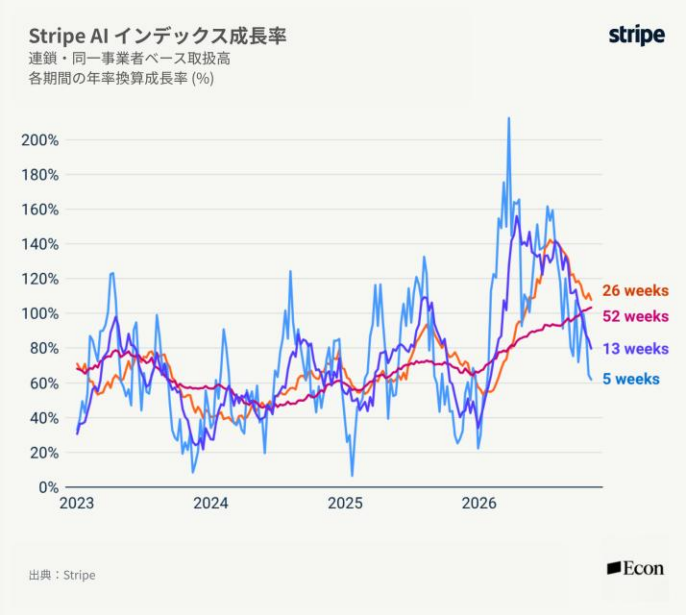
- **収益の拡大ペース:** 世界の AI ネイティブ企業の収益は過去 1 年で急成長したものの、直近の高頻度データでは成長速度がやや鈍化
- **成長率の中央値:** 標準的な AI 企業の成長率は全体集計を下回るものの、プラス成長を堅調に維持
- **地域別の傾向:** 年間成長率においては米国が主要 4 地域をリードしており、他地域との差は拡大傾向
- **SaaS との比較:** AI 企業は全体・中央値の双方において、SaaS 企業を大幅に上回るペースで成長

プログラマブルな金融インフラを提供する Stripe は、「Stripe AI インデックス」を新たに公開しました。今年 9 月に発表した非 AI 系の 「Stripe SaaS インデックス」と対となる指標です。Stripe SaaS インデックスでは、2026 年初頭に一部でささやかれた「SaaS 終焉論」とは対照的に、ソフトウェア企業の収益が実際には加速・拡大傾向にあることを明らかにしています。

Stripe AI インデックスは、SaaS インデックスと同様、Stripe の事業構造の変化に左右されない手法で Stripe 導入企業の決済データを活用し、特定の企業が全体データを過度に歪めないよう設計しています。SaaS インデックスとの大きな違いは、AI インデックスが AI コーディングアシスタント、画像生成ツール、AI 企業向けの専門サービスなど、主要製品やサービスを AI に依存している企業を対象としている点です (※1)。本指標は、毎週約 2 万社の AI 企業を対象に分析を行っています。なお、AI インデックスは業界全体の健全性を捉える有用な指標ですが、これらの企業は Stripe 以外からも収益を得ているため、監査済み財務諸表などの公式データに代わるものではありません。

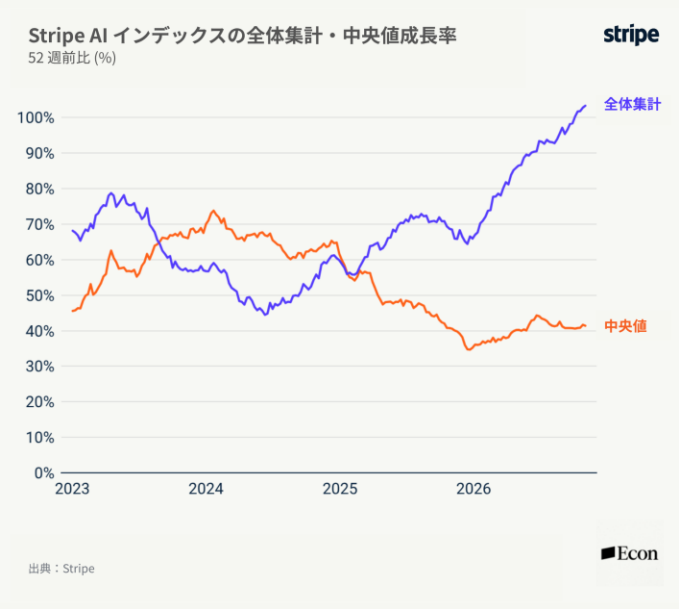


1. **世界の AI ネイティブ企業の収益は過去 1 年で急成長。直近の高頻度データでは伸びが若干鈍化**



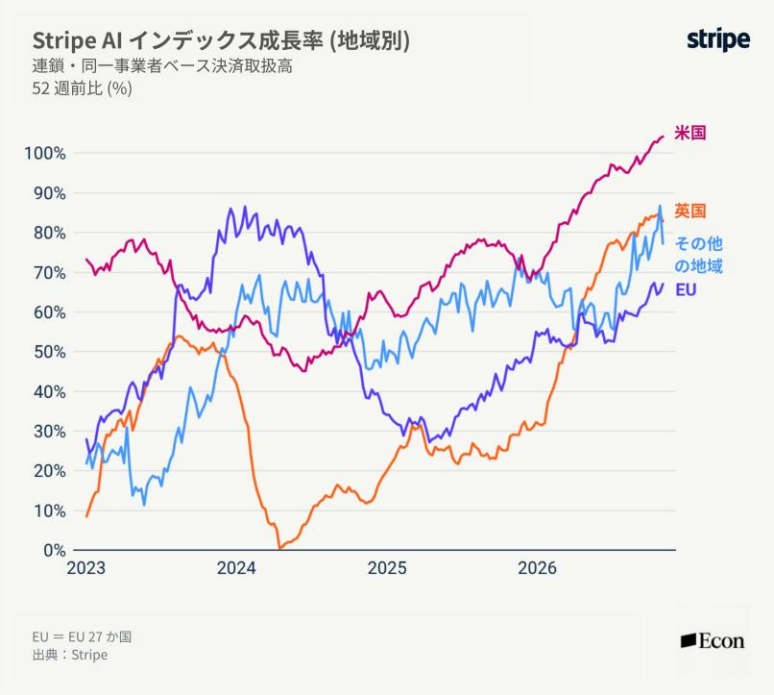
11 月 8 日までの直近 13 週間における年率成長率は約 80% となり、数か月前の 140% というペースや、26 週間換算の 108% を下回る水準となっています。

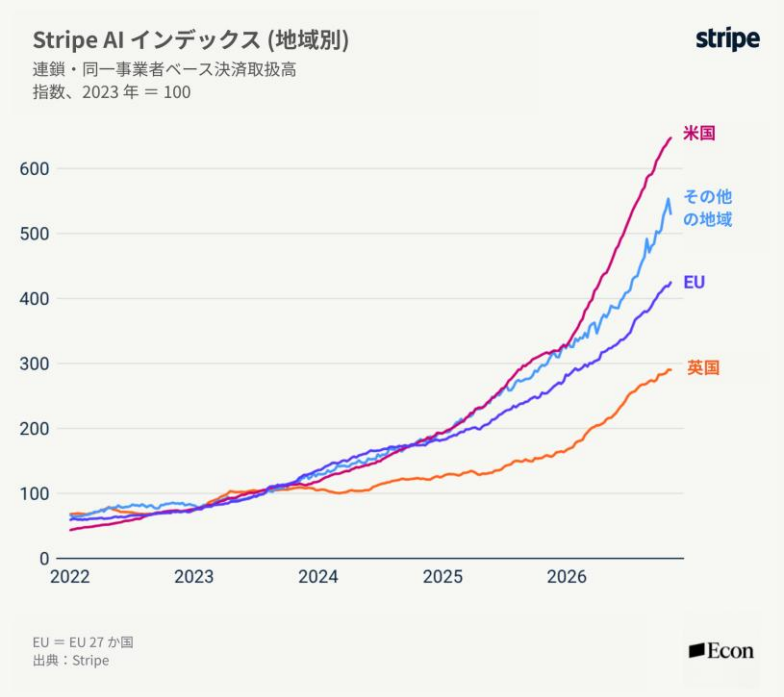
2. SaaS インデックス同様、標準的な AI 企業の成長率は全体集計を下回るものの、依然としてプラス成長を維持



11 月 8 日までの 52 週間において、Stripe AI インデックスの中央値は 41% 増となり、全体集計の 103% 増を大幅に下回りました。大企業の方がより高い成長を示す傾向にありますが、標準的な AI 企業の収益成長も 2026 年を通じて堅調に推移しています。

３．年間成長率では米国が主要４地域をリード

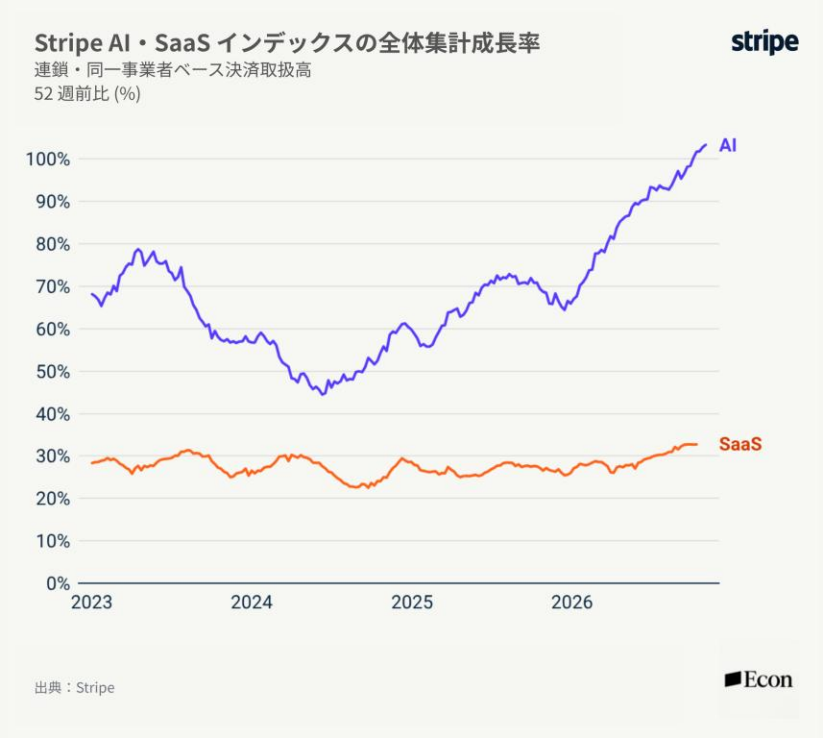


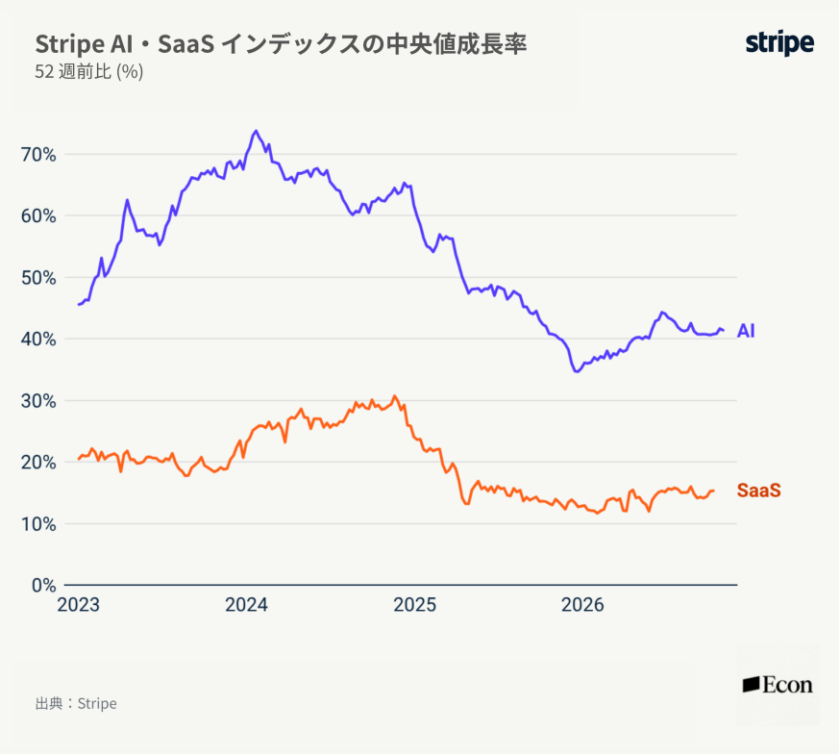


11 月 8 日までの 52 週間における決済額の伸びを見ると、米国に拠点を置く AI 企業が約 104% 増と最も高く、次いで英国が 83% 増、その他の地域が 76% 増、EU が 67% 増となりました

(※2)。米国と他の地域との格差は拡大傾向にあり、成長率だけでなく決済額の実数で比較するとその差はさらに顕著になります。

４．AI 企業は SaaS 企業を上回るペースで成長 (中央値でも同様の傾向)





11 月 8 日までの 52 週間で、Stripe AI インデックス (全体集計) は 103% 上昇したのに対し、Stripe SaaS インデックスは 33% の上昇にとどまりました。また中央値による比較でも、AI インデックスが 41% 増だったのに対し、SaaS インデックスは 15% 増となっています。

本指標は、AI 市場のダイナミズムをリアルタイムに把握するための非常に有用な高頻度データです。今後は SaaS インデックスとともに、Stripe Economics にて毎週更新・公開していく予定です。

※1 対象企業はウェブサイトの自動審査と人によるレビューを組み合わせて選定しています。なお、既存のプロダクトに AI 機能を付加しただけの企業や、社内業務で AI ツールを活用しているだけの企業は原則として対象外としています。また、本指標は AI 関連プロダクトによる取引限定ではなく、対象となる AI 企業の決済全体を対象としています。

※2 AI 企業は本社所在地に基づいて分類しており、収益成長率はそれらの企業に対するグローバルでの需要を反映しています。

【参考】算出方法について

対象企業の選定基準および決済測定指標

Stripe AI インデックスは、Stripe SaaS インデックスの分析手法を AI ネイティブ企業に適用したものです。集計対象の選定基準として、Stripe の AI 企業分類 (組織レベル) 、独自ドメインの保有、および初回決済実績の 3 つの要件を設定しています。「AI ネイティブ」とは AI プロダクトそのものを開発・提供する企業を指し、社内利用にとどまる企業は除外しています。決済指標には、返金後・チャージバック前の決済取扱高 (PIV) を採用し、固定為替レートにて換算しています。なお、Stripe 外で処理された決済や収益認識タイミングの差異、各種コスト、利益率、インフレの影響などは含まれません。

週次フィッシャー指数の算出

集計期間は月曜日から日曜日までの 1 週間単位としています。隣接する 2 週間のペアごとに企業群を設定し、SaaS インデックスの定義に基づき、いずれかの週で決済がない企業は「ゼロ」として処理しています。フィッシャー指数は 2 つの比率の幾何平均を求めた上で時系列に連鎖（チェーンリンク）させて算出します。全体の主要指標は PIV で加重平均されていますが、特定の 1 社が週次集計 PIV の 5% を超えないよう上限を設定しています。一方の中央値指標では、両週で決済実績のある企業における現在と過去の決済比率の中央値 (非加重) を連鎖させています。

季節調整およびトレンドの平滑化

各系列は R (バージョン 1.1.4) の BOIWSA パッケージを用いて個別にモデル適合を行っており、季節調整と外れ値処理を実施した上で平滑化トレンドを抽出しています。グラフ等には片側フィルタリング適用後の対数水準を指数に再変換した値を表示しています。なお、推定パラメータは全サンプル期間を用いて算出されるため、過去のデータ数値は随時改訂される場合があります。

原文: Introducing the Stripe AI Index | 2026 年 11 月 19 日発表

#####

Stripe について

Stripe は、プログラマブルな金融サービスを構築する企業です。世界の何百万もの企業が Stripe を利用して、オンラインおよび対面での決済や組込型金融、収益モデルのカスタマイズ

を推進し、より収益性の高いビジネスを築いています。サンフランシスコとダブリンに本社を置く Stripe は、世界の GDP の 1.6% に相当する年間 1.9 兆ドル (約 300 兆円) 以上の決済を処理しています。AI とステーブルコインにフォーカスを置いた事業拡大と研究開発への投資を通じて、Stripe はグローバル経済における最先端技術の普及に貢献しています。
詳しくは https://stripe.com/jp をご覧ください。